

# 大事協だより



大島地区公立小・中学校  
事務職員協会研修部  
第73号  
2021年6月30日発行

うがみんしょーら♪今年度もみなさんにお会いできないままのスタートとなりましたが、大事協だよりを通じて、各地区の様子を少しでもお伝えできればと思います。



＜会長あいさつ＞  
面縄中学校 牧 武志

前回の東京オリンピックの年に産声を上げ、退職まで残り数年。本来であれば日本中がワクワクしている状況が、昨年度からのコロナ禍で運営(開催)が危ぶまれてますね。

大事協総会も昨年に引き続き中止になり、今年も書面表決で承認をいただきました。

大事協の基本理念「地区内の緩やかな繋がり＝輪」を大事にしながら、大事協が「大島地区事務職員による大島地区事務職員の為の協会」を肝に銘じながら、役員一同理事と協力しながら運営してゆきます。今年度も宜しくお願いします。

＜令和3年度大事協役員＞

本年度の役員が承認されました。

職名	氏名	勤務校
会長	牧 武志	面縄中学校
副会長(総務)	宮 後 公 治	井之川中学校
副会長(研修)	新 地 茂 子	名瀬中学校
書記	笠 公 等	金久中学校
会計	野 田 祐 幸	大川小中学校
監事	瀬戸内町から選出	
監事	宇検村から選出	

☆県費事務改善検討委員会委員

松原 茜(瀬戸内町立古仁屋中学校)

＜会計からのお知らせ＞  
会計 野田 祐幸

地区活動費については、各市町村ブロックから連絡があった口座へ7月末日を目途に振込む予定です。

慶弔費(新採祝金以外)の請求が生じた際は、会計担当大川小中学校 野田までご連絡をお願いします。

＜学校事務現状報告会のお知らせ＞

開催日 令和3年8月6日(金)

場 所 サンエール鹿児島

時 間 13時30分～16時00分

報告内容

「予算削減に伴う南九州市知覧ブロックでのとりくみ」  
「校納金集金事務の整理と支援室での連携について」

## ＜各地区からのお便り＞

今回の原稿は、①奄美市笠利ブロック②知名町からいただきました。また、新規採用の声も掲載しています。奄美市笠利ブロック「シャリンバイ」・知名町「支援室だより」もご提供いただきましたので、ぜひご覧ください。



### 奄美市笠利地区学校事務支援室



こんにちは！奄美市から笠利地区学校事務支援室です。

笠利は小学校8校(うち3校が兼務校)、中学校2校、7名の事務職員で構成されています。2年連続で新規採用事務職員が赴任してこられて、フレッシュな雰囲気での新年度スタートとなりました。

支援室は基本的に月2回、4月・6月・2月は3回行い、令和3年度は合計27回実施することを計画しています。普段は拠点校で執務を行い、2ヶ月に1度給与実績と旅費の点検を行います。それとは別に各学校を年に1回ずつ回り、相互自主点検を行う予定です。令和元年度は研修視察に行くことができたのですが、令和2年度からコロナの影響で研修視察に行くことが難しい状況です。新規採用の先生も多いため、研修の内容も充実させたいと思っています。県費だけでなく、市費関係の研修や共通理解にも力を入れています。今年度は業務内容、研修内容を試行錯誤していきたいと思います。

笠利は海がとてもきれいで、おいしいご飯屋さんもたくさんあります。あやまる岬、土盛海岸、明神崎など見所もたくさんありますので、コロナが落ち着いたら笠利に行くことも検討されてください。





## 知名町学校事務支援室

知名町立知名中学校 鮫島 琢也

みなさんこんにちは、知名町事務職員会です。  
本町の支援室と研修会のメンバーは同じで、小学校5名、  
中学校2名の計7名で構成されています。

知名町は特徴として、児童分の徴収を含む給食事務関係全般を給食センターが行っているの、事務職員を含む学校職員が給食費徴収に関わることがほとんどないため大変助かっています。支援室は月に約3回、拠点校の知名小で諸手当認定事務や給与・旅費等の県費点検業務を中心に、就学援助費等の町費事務支援及び効率化、年4回程度の支援室だよりの発行、若手事務職員への支援等を行っています。町費事務については、共同で備品見積依頼を行い、事務職員と業者の負担軽減や切手代の節約に繋げることができています。研修会は町単独が年6回、両町が年3回計画されています。研修会では主に町費事務マニュアルの改訂を行っています。知名町に赴任された際、スムーズに業務に取り組めるよう完成に向け全員で協力して取り組んでいるところです。また、事例研修等では県費事務を主として、町費に関わる部分や仕事をするうえで役に立つ(?)精神論的なものまで、さまざまな分野での研修を行い、知名町事務職員の自己研鑽に繋げています。今年度は和泊町との合同の管外研修視察を実施する予定で、さらなる研鑽に努めたいと考えています。知名町の子どもたちの学びやすい環境作りや先生方の教育活動がますます充実するよう、今後も知名町事務職員会一丸となって教育支援に携わっていきたくと考えています。



たまには業務の傍ら外を眺めてみると面白い発見があるかもしれません。



(クジラのジャンプ：写真提供知名小)

## 新規採用者の声



### 知名町立住吉小学校 福村 紗彩

皆さんこんにちは。今年度より新規で採用されました知名町立住吉小学校の福村紗彩と申します。

以前は管理栄養士として病院で働いておりましたが、学校事務ははじめての経験です。業務内容が異なるため分からないことも多く、日々マニュアルと睨めっこする毎日ですが、周囲の先生方に助けられながら業務に励んでいます。

学校事務というと一人で黙々と仕事を進めるイメージがありましたが、現在は先生方をはじめ保護者や地域の方、様々な業者の方等多くの人と関わり、助け合いをしながら学校運営に携わっていることを実感しています。

また、住吉小学校では子どもたちと触れ合う機会も多く、朝の読書の時間に見守りをしたり、一緒に清掃を行ったりと充実した日々を過ごさせて頂いています。これからも周囲の方々との助け合いながら、子どもたちが健やかに成長できるよう精一杯取り組んでいきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。



### 宇宿小学校 秋丸 幸賜

今年度より新規採用で宇宿小学校に赴任いたしました、秋丸幸賜と申します。

4月から地元を離れ、新天地での生活と学校事務の仕事に不安でいっぱいでしたが、先生方や地域の方々があたたかく迎えてくださったおかげで、これまでの日々を過ごすことができました。また、支援室の先生方が学校事務の仕事についてわかりやすくお教えくださったおかげで、年度当初の事務を無事遂行することができました。各校、年度当初の事務でお忙しいはずなのに、何度も学校に来てくださったり、電話相談にも丁寧に対応していただいたりして、感謝の念が尽きません。少しでも早く学校事務の仕事覚えて、一歩ずつ確実に成長していけるよう努力したいと思ひます。

宇宿小学校は豊かな自然に囲まれ、子どもたち、先生方ともに活気に溢れており、社会人としてかなりよい出発点に立たせていただいたと感じています。昨今の情勢により例年通りとはいかない事も多々ありますが、どのような状況においても宇宿小学校の一員としての自覚と責任感を持ち、子どもたち、先生方、地域の方々のため精一杯尽力したいと思ひます。これからよろしくお願ひいたします。



編集担当の奄美市西部・原稿担当の奄美市笠利・知名町ありがとうございました。次号、編集担当：徳之島町・原稿担当：伊仙町・宇検村です。よろしくお願ひします。

